



【報告】 訪日研修を3年ぶりに実施！—ジョージア国環境農業副大臣他来日



日環センター東京事務所での研修の様子。
(1月9日～13日、ジョージアの訪日プログラム)

日環センター国際事業部は、過去10年以上にわたって、我が国循環産業の海外展開事業化促進に向けた研修を、環境省より請負って実施しています。

新型コロナウイルスの世界的な流行により、2020年度よりオンラインでの研修とせざるを得ず、研修参加者には日本の廃棄物処理・リサイクル技術の現場を実際に見ていただくことができない状況が続いていました。

この度、3年ぶりに参加者を日本で迎えることができました。再開第一号は、コーカサスのジョージアで、循環産業研修には初参加の国です。副大臣をはじめ一行6人は、廃棄物焼却施設やリサイクル施設などを訪問して、日本の廃棄物管理の経験と技術を熱心に学びました。

【報告】 環境と衛生のオンラインセミナーを開催

—当センターで開催している、無料セミナーをご紹介します—

■第9回 12月6日
海洋プラスチックごみを巡る最新動向
講師：環境省 藤井 好太郎 氏、
日環センター(環境事業第二部 鹿島 勇治、庄司 貴、ACAP 佐々木 博行)

環境省より、海洋プラスチックごみを巡る政策を解説いただいたほか、日環センター等で取り組んでいる発生抑制や回収事業の例を紹介しました。また、近年話題になっている大気中のマイクロプラスチックに関する最新情報を解説しました。

■第10回 1月20日
令和5年度 環境省 環境再生・資源循環局
予算・重点施策
講師：環境省 黒部 一隆 氏

環境省環境再生資源循環局総務課より、昨年末に公表された「令和5年度環境省重点施策」の中から環境再生・資源循環に関連する施策や予算について解説いただきました。さらに政府が今国会で法案の成立を目指している「GX(グリーントランスフォーメーション)実現に向けた基本方針」(案)の資源循環部門についても紹介されました。

次回の予定 第11回 2月17日(金) 13:30-15:00 参加希望等の連絡は「地球温暖化とGX(仮題)」講師：環境省担当官 下記企画広報課へ



🔗 プラスα情報 🔗

日環センターのプラスチック・スマート推進事業では、自治体のプラスチック削減のためのサポートを推進しています。各自治体の状況に合わせて協働して取り組めますので、ぜひご相談ください。

【お問合せ】サステナブル社会推進部 TEL:044-288-4919



【報告】第58回 ねずみ・衛生害虫駆除技術研修会

12月12日～14日、表題の講座を日環センター会場及びオンラインの併用にて開催し、全国のねずみ衛生害虫駆除業務の自治体担当者等50名が受講。「殺虫剤概論」や「ネズミの生態と防除」等、各分野の専門家から14の講義を行い、業務に必要な基礎知識から最新の知見まで、幅広いテーマで研修を行いました。受講者からは「体系的に学習ができ、非常に勉強になった。」等の声をいただきました。



ねずみと衛生害虫5種。何の虫でしょうか？

関連サイト» ねずみ・衛生害虫駆除技術研修会

<https://www.jesc.or.jp/training/tabid/212/Default.aspx>

【報告】第45回 環境生物新年懇話会

1月17日、表題の懇話会をKKRホテル東京にて開催し、賛助会員をはじめ52名の皆様にご参加いただきました。懇話会では、日環センター環境生物・住環境部より挨拶および業務報告を行い、つづいて国立環境研究所の坂本洋典氏にご講演いただきました。その後、参加者の皆様による意見交換が行われ、業界間の連携にお役立ていただきました。



坂本氏の講演の様子。テーマは「特定外来生物の現状と今後」

【そのほか、今号注目のお知らせ】



● 2023年 年頭所感

HPの「トップメッセージ」を更新しました。

南川理事長の年頭所感を掲載しています。ぜひご覧ください。

» <https://www.jesc.or.jp/about/tabid/67/Default.aspx>

● 組織名称変更

1月1日より、東日本支局「研修事業部」を「**サステナブル社会推進部**」に名称変更しました。同部では、各種研修事業や出版事業を始め研修事業部の業務を引き続き担当するほか、他部に属さない資源循環、SDGs推進等を含む事業を幅広く行ってまいります。

● 横浜オフィスを新設

2022年12月より横浜オフィス(写真右)を新設しました。当オフィスでは、建築物石綿含有建材調査者講習に関する事務などを行います。



【横浜オフィス住所】

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-7
横浜ダイヤビルディング10階 クロスコープ横浜1014